

## 84111-XKJ-KOSO LEGEND REAR UNDER SPOILER

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] LEGEND KB1-100、110、120

[色記号]	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH-624P	プレミアムホワイトパール
	CT	NH-685M	セステリアルシルバーメタリック
	LM	NH-686M	レイクシヨアシルバーメタリック
	NB	B-92P	ナイトホークブラックパール
	RR	R-522P	ロイヤルビバーレッドパール
	OB	B-532P	オピュレントブルーパール
	ZZ	未塗装	サーフェーサー仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承ください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3131

【営業時間9:00~18:00】

FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

1. リア アンダ スポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダ スポイラの取り付けにより、バンパ部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダ スポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダ スポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダ スポイラ取り付け時は、マフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. ドリルで穴をあける際は、ゴーグルをして目を保護して下さい。
6. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

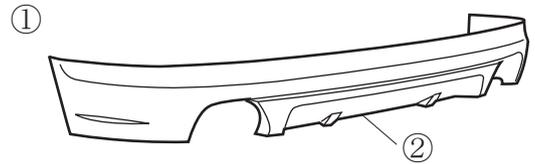
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

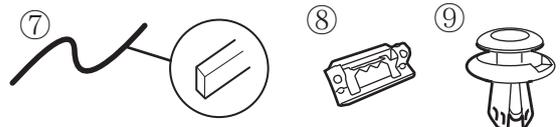
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダ スポイラ	1
②	リア アンダ スポイラ別ピース	1
③	ワッシャボルト M6×16	6
④	タッピングスクリュー M5×20	4
⑤	スピードナット M5	4
⑥	ワッシャナット M6	6



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑦	ネオスポンジ(グレー/ブラック)	各1
⑧	クリップA	4
⑨	クリップB	4



【必要工具】

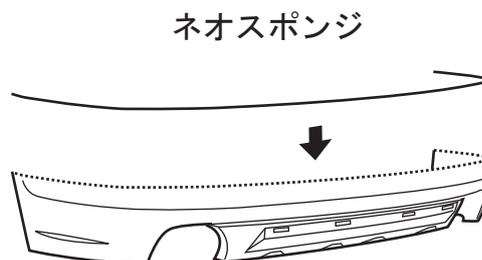
- ・ドライバー + ・ドリルφ3/φ6/φ10 ・スパナ10mm ・水性ペン
- ・ラチェットレンチ10mm ・マスキングテープ ・ホワイトガソリン ・ゴーグル
- ・トルクレンチ・ガムテープ

I. 取付準備

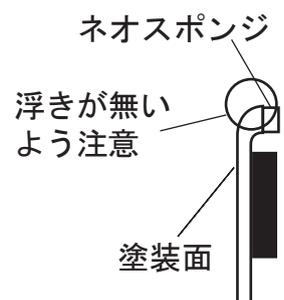
- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
 ・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品は、リア アンダ スポイラにネオスポンジを貼り付ける。

ネオスポンジ色  
 車体色が明るい場合 グレー  
 車体色が暗い場合 ブラック



断面



②未塗装品は、リア アンダ スポイラにリア アンダ スポイラ別ピースをA, Bを使って取り付ける。

A(4)

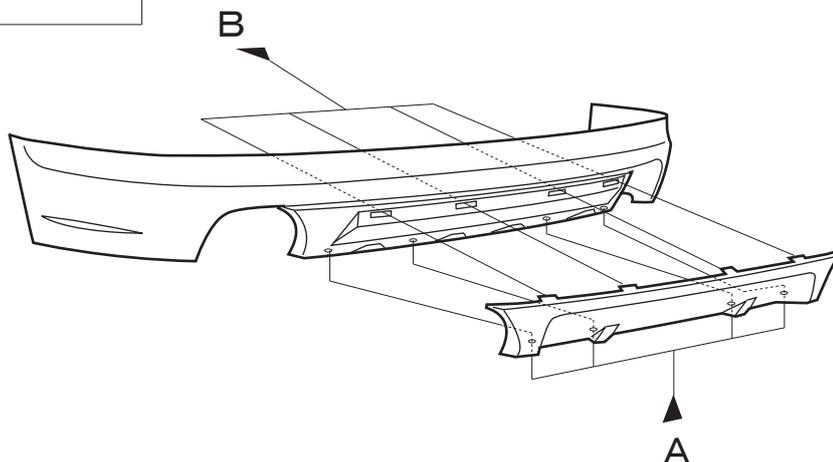


クリップA

B(4)



クリップB



③下図のようにホイールハウス下側のポンチマークにφ3→φ6の穴を開けCを差し込む。

④下図のようにモールから126mmの位置でガムテープで止め、リアバンパのホイールハウス下側のポンチマークとリアアンダスポイラの下側の穴を合わせ、リアアンダスポイラをDで仮付けする。



ドリルφ3→φ6

C(4)

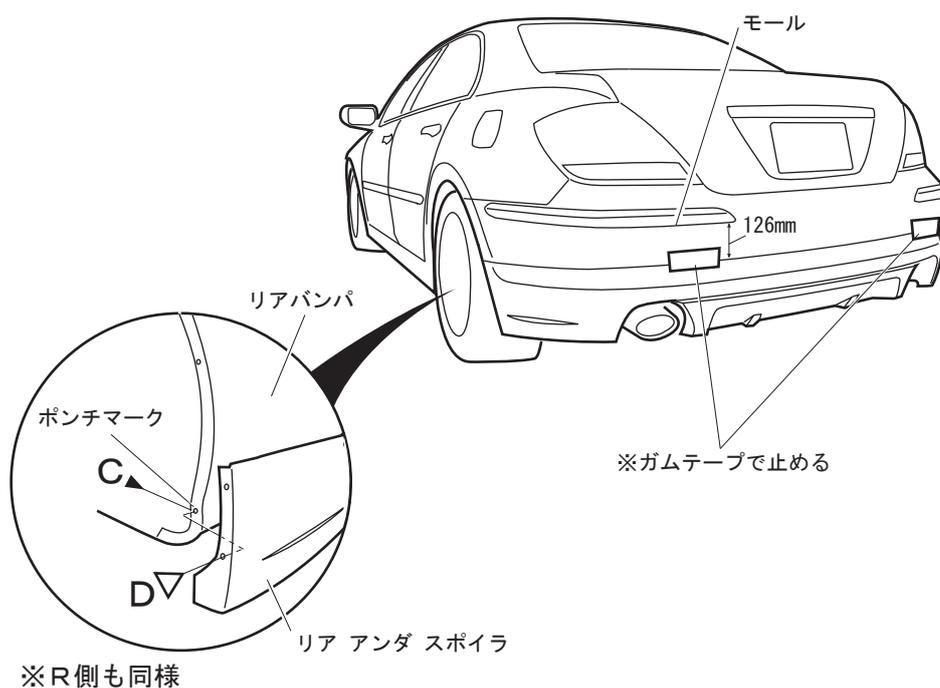


スピードナットM5

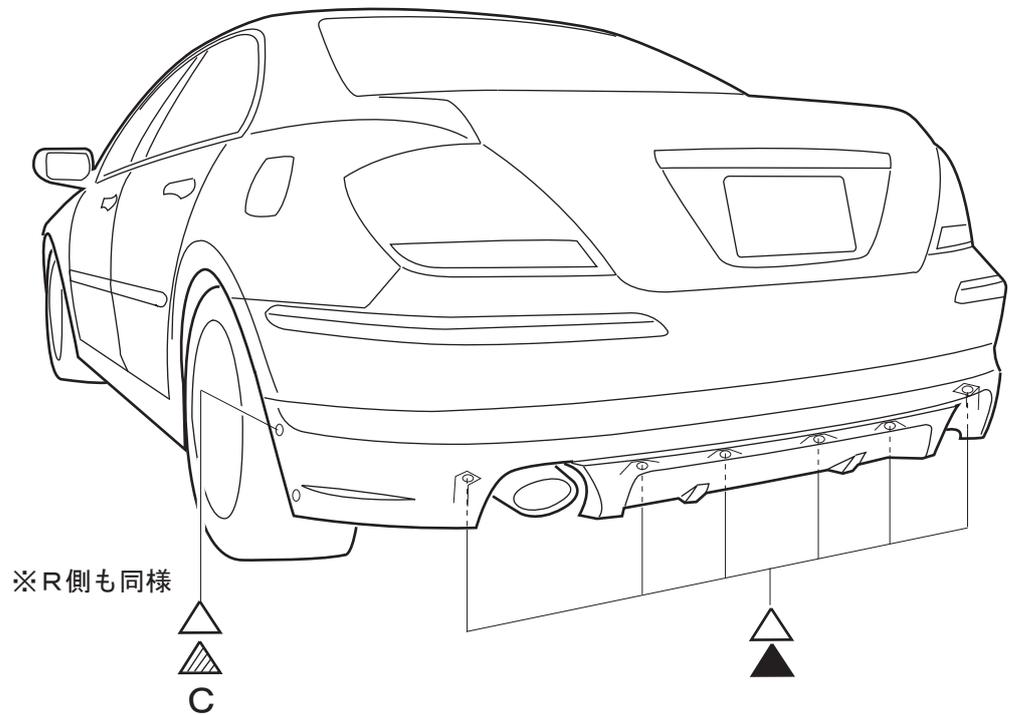
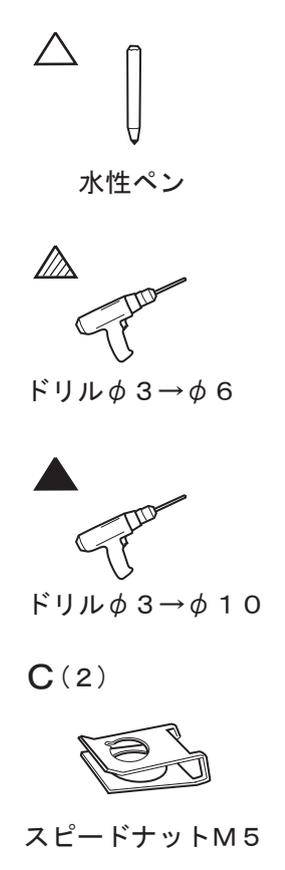
D(4)



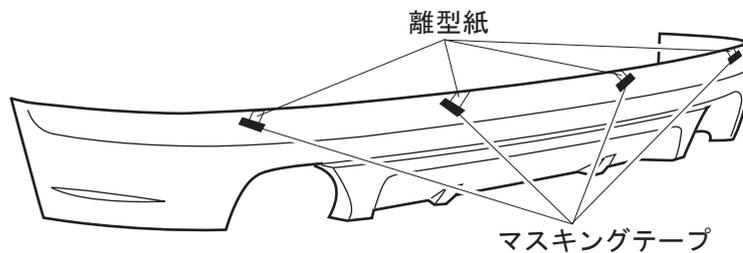
タッピングスクリュー  
M5×20



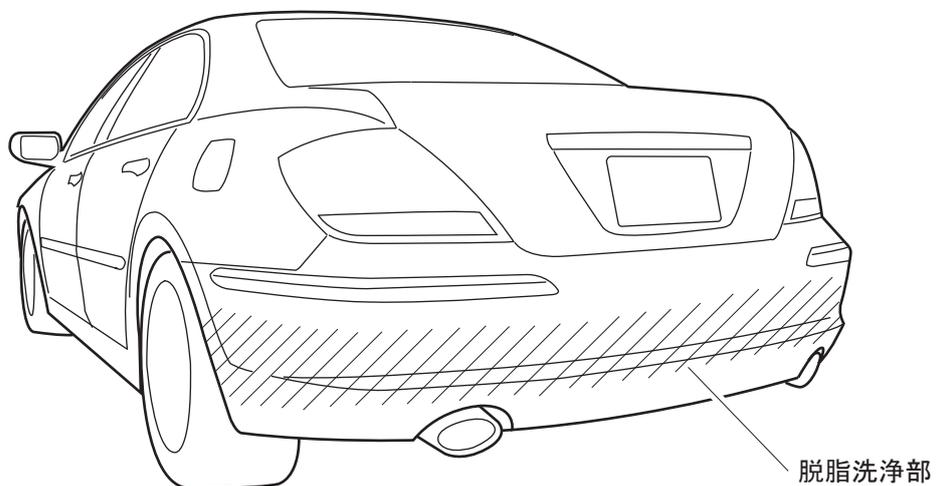
- ⑤リア バンパに下面 6 点とホイールハウス内側上 2 箇所を水性ペンでマーキングし、リア アンダースポイラを取り外し、 $\phi 3 \rightarrow \phi 6$  と  $\phi 3 \rightarrow \phi 10$  の穴を開ける。  
 ⑥ホイールハウス内側 2 箇所に C を取り付ける。



- ⑦両面テープの離型紙を 30 mm 程剥がして、マスキングテープで止める。



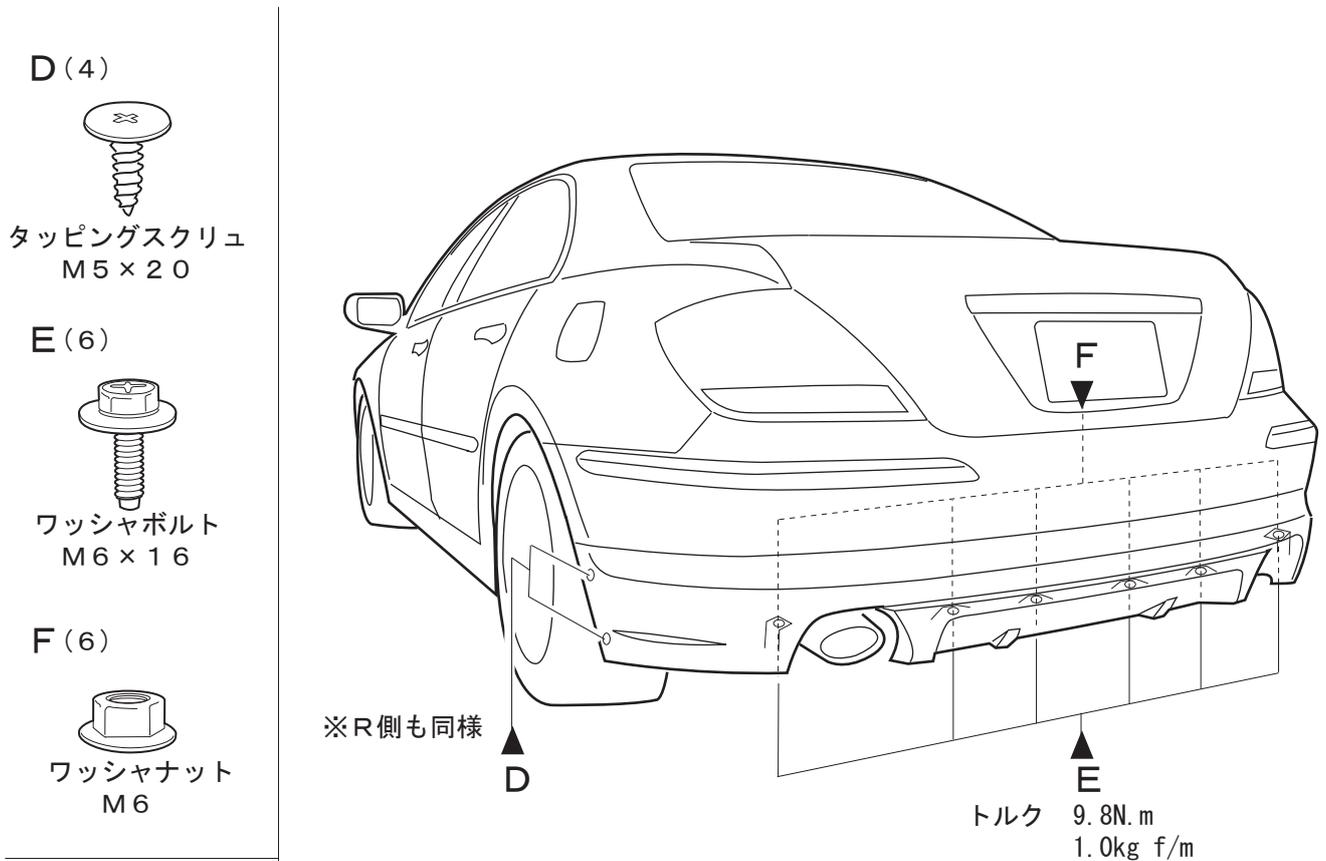
- ⑧斜線部分をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。



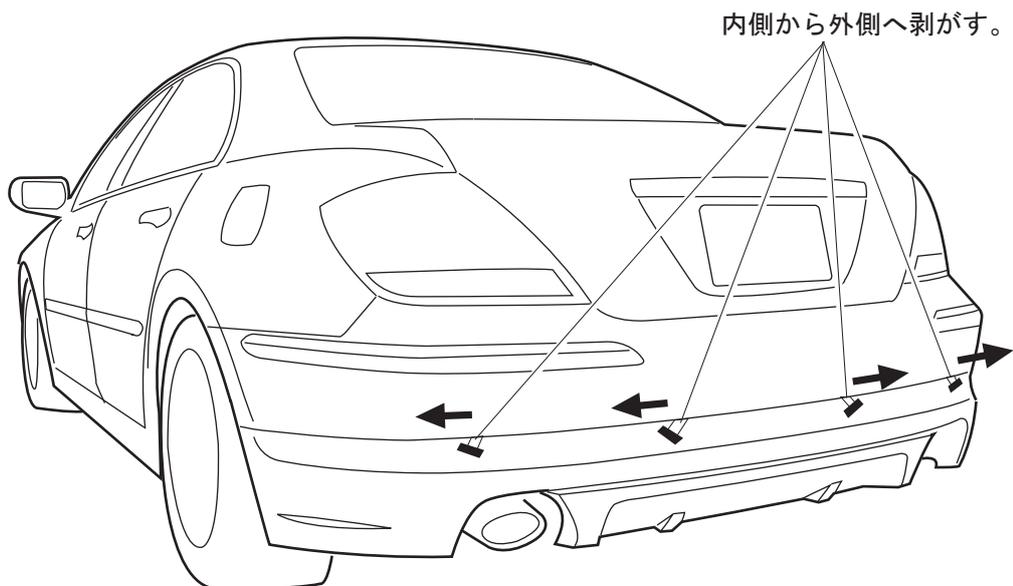
## II. リア アンダ スポイラの取付

- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
・作業は左右同様にを行うこと。

①リア アンダ スポイラをリア バンパに位置を合わせて取り付けD, E, Fを仮付けする。



②両面テープの離型紙を中心から引き抜くように剥がし手をバンパの裏側に入れて圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。

(バンパ裏面を手で押さえ、バンパを逃げないようによく圧着して下さい。)

③各部のボルト・スクリューを本締めし、取付状態が完全か確認する。